

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		運動療育センターすきっぷ 古賀教室				公表日	令和7年3月31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	・十分なスペースを確保出来ている		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	88%	13%	・有資格者が7名おり、キチンとシフトが組まれている。 ・基準は満たしているが、その日の児童の状態によって配置の人数が多ければと感じることがある ・手が余っていると感じる場面もあるので、出勤簿の工夫や一人ひとりのスキルを向上していく必要がある	・勤務表を作成する際に、児童数に合わせた職員を配置しています(2対1)	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	88%	13%	・視覚からの情報を得られるようになっており、環境整備も怪我がしにくいようにしている ・物の配置が不明瞭なため改善必要	・安全に過ごしやすい環境へと整えていきます	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	88%	13%	・状態に応じ活動の部屋を分けている ・使用する道具の整理を行っているが、まだ改善が必要。子どもたちが自由時間等に使用する遊び道具をもっと取りやすい場所に変更するなど ・環境の修繕が行き届いていない箇所がある	・安全に過ごしやすい環境へと整えていきます	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	・いつでも使用できるような状態にしている ・何もない部屋の作成を心がけているスタッフもいるが、そこまで考えて物の配置や配慮を考えていないスタッフがいる		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	88%	13%	・6ヶ月に1回事業計画を立てている。 ・早急に統一が必要、他教室とのずれも感じる	・同じすきっぷでも職員、児童等に変わりがあるため、会社としては標準化を図り、そこから事業所で必要とされることを検討し、改善等を図っていきます	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	63%	38%	・満足度アンケート等実施すると良いと思う。 ・アンケートは実施していないが、ご意見等ある場合には改善していきたい	・今後、アンケート等も検討していきます	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	88%	13%	・常に意見を出し合い業務の改善に努めている。 ・支援会議や伝達の場にて共有する場がある ・機会はあるが少ない、全職員が意見を出せていない	・意見が出しやすいよう今後も環境調整等をおこなっていきます	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	38%	63%	・現在外部評価は行っておらず、今後設ける事が業務改善に繋がられていくと思う ・実施していない ・第三者の意見は重要だと思うので、実施が必要と感じる	・今後、検討していきます	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・委員会にて研修を実施している。 ・研修の機会があるため、そこで知識を深め、より良い支援に繋がられているのではないと思う		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	50%	50%	・適切に作成出来ているが、正式には公表出来ていない為今後話し合っていく必要を感じる。 ・公表はされていない ・人事異動の際に不安を感じるため公表及び統一が必要と感じる	・どのように公表していくか、今後検討していきます	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	・アセスメントを実施して個別支援計画書の作成に努めている。 ・アセスメントや評価、保護者様からのニーズなど、さまざまな面から検討し、児童に合わせた計画を作成していると思う ・作成できているが、よりよいサービスのため改善が随時必要		

適切な支援の提供	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の担当職員とモニタリングを実施して、個別支援計画書を作成し、全職員の共通理解を図るために個別支援会議を実施している。 ・担当の職員がモニタリングに参加し把握できているが、その他の職員への共有をもっと増やし同じ対応ができればより良くなるのではないかと感じている ・検討できているが、よりよいサービスのため改善が随時必要 	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ている ・実施できているが、よりよいサービスのため改善が随時必要 	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・すきっぷの評価に加え、5領域を踏まえた評価を行い状態の把握をしている ・実施できているが、よりよいサービスのため改善が随時必要 	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なアセスメントにより目標設定を行い、支援内容も設定した個別支援計画書を作成している ・作成できているが、よりよいサービスのため改善が随時必要 	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の支援会議にてチームとして実施している 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の特性により変えられないところもあるが週または何カ月に1度の支援プログラムを実施している ・児童によっては変更が苦手な方もいらっしゃるため、児童によって変化があるが、固定化しないよう心がけている ・最善は尽くしているが、日々検討を重ね、より良いものに工夫、改善していく必要はある 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・している ・作成、実施できているが、よりよいサービスのため改善が随時必要 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・支援会議にて役割の振り分けをして取り組んでいる。 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・終礼にて行っている ・時間確保ができず、できていない日もあるためさまざまな工夫が必要 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の様子や特記事項を記録し共有している。 	
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・6ヶ月に1回モニタリングを行い、支援会議等で検討している。 		
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の支援や長期休みなどの計画に入れ実施している。 		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・活動前に見通しを立てて本人の気持ちを尊重した活動支援を実施している ・見通し立てをしている。その際には考えられることも想定しながら、そうなったときどうするかまで一緒に考えている 		
関係機関や保護者との	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者、児発管が参画している 	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議にて情報を共有し支援体制を整えている 	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡調整出来ている 	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	75%	25%	<ul style="list-style-type: none"> ・初回の担当者会議では共有出来ない情報もあるため、ご家族様や相談支援事業所の方に聞き取りを行っています ・ある時とない時がある 	・情報共有の場を増やしていきます
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	75%	25%	<ul style="list-style-type: none"> ・対象とした児童がいない為、今後必要に応じ実施していく。 ・現在対象の児童がいらないため、今後あれば共有していきたい 	・必要に応じて対応していきます
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	88%	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じ実施している 		

連携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	・交流をあまり求めない方もいらっしゃる為積極的にには行っていない	・保護者様へ相談しながら、少しずつ交流の場を増やしていけたらと思っております
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	88%	13%	・管理者、児発管が参加している ・管理者、児発管にあたるものが参加しております	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・送迎時やLINE等にて行っています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	・ご家族様との研修の機会は設けてないが、支援プログラムとしてご自宅での自主トレの処方をしている。	・今後、検討していきます
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	88%	13%	・契約時に行っています ・日々の支援の内容、様子等はお伝えできている ・変更ごとには、お伝えできていない	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	・面談前や面談時に意向を確認している ・面談時に確認している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	・面談時に行い、再度サインをいただく前に説明している ・サインをいただくときにご説明をしております	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	・送迎時やLINE等にて共有し都度行っています	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	13%	88%	・コロナウイルス流行以降行なっていません ・コロナ以降実施しておりません	・今後、検討していきます
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	・苦情等あったときなどに情報を共有し体制整備している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・SNSにて発信している ・日々の活動概要は、SNSで発信しております	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	・職員間で決まり事を作り細心の注意を図っている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	・視覚を用いたコミュニケーション等状況に応じ工夫している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	88%	13%	・秋祭りを年に1度行っています ・年に一度、秋祭りを実施	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	・年間計画のもとマニュアルを見直し、全職員周知している ・計画のもと、訓練や研修を行っております	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	・年間計画のもと実施している ・年間計画のもと、実施しております	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	88%	13%	・面談時や状況の変化により確認している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	・保護者様と情報を共有し対応している ・アレルギーがある方は、保護者様と情報共有を行い、対応しております	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	・安全計画のもと行っています	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	63%	38%	・契約時に説明しているが、その後に変更があったときなどまでは周知していない ・周知されているかどうかわからない	・保護者様への周知方法等を模索し、周知できるよう改善していきます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	88%	13%	・会社全体で情報を共有し検討している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	・研修を行っています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	・契約時に説明している		